ויכו		7/2	/ IJ1		11 m2 75 U	10年700年末111回2	_ '					(15)	
会計名 ────────────────────────────────────										担	当部 建	設部	
	_		⊣ 7	ħ道 Ω	1 — 4 号	線他道路新記	15公司	电事業		-		路建設課	
	_		3	,,,,,,	.	1/X 10 X 20 1/1 ii.	~ ~ ~ .	× , , , , ,		担	当係 道	直路整備第2係	
8		2 3		分野	都市基盤	n.							
		総合		基本施定									
		施策	本系	施策の内		<u></u> ೬備・保全							
A N ^	A 事業概要	E 65		既存道 ら主要均	直路の拡幅整位 地方道名古屋に で、歩行者の	- M - M - M - M - M - M - M - M - M - M	備を	主たる内容	今川田 延長 幅員	T交差点 長 13.	気)の道路 3, 200m 5~15.0m	井ケ谷町池 <i>之</i> 整備 2. 5~3. 5m)	浦~終点∶
画		位 関	連計	画 刈谷	市都市計画マ	スタープラン、刈名	今市都市	市交通戦略	•				
		位置づけ相		令 道路:	 法								
\vee			第一 象者	市民				事業期間	曹 平	成 1 1	 年度 ~	 令和 1 2 年度	
			<u> </u>		—————————————————————————————————————		lt . At s			/20 1 1	- / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	1141 2 73	
		天川		年度実績	呂 ■女礼	4年度実績	<u>, туп</u>	-	5年度実績	±		6年度計	而
		・道路 (R2編 ・用地 ・橋り	新設。 操越分 取得	枚良工事 ∵)		路新設改良工事	20m 120m		:改良工事 分) :改良工事	10		点改良工事 新設改良工事	1箇所
	B 事 業	成	果			より、事業の進捗を図 、道路管理者との協議			要がある。				
	実績	課	題										
0				į	指標名称 (単	位)		実績値 目標値 3年度 4年度 5年度 6年度 8					
		活動	道路	肝地の面	積取得率(%)						0 年度	8年度
\land		指標				,		97. 4	,	97. 4	100. 0	_	_
実		活動 指標	道路 	₿整備率([©]	%)			91. 9	9	91. 9	92. 2	92. 8	93. 8
施		他市											
\vee		自	単位:	千円	3年度 (決算)	4年度 (決算)		5年度 決算)	6年 (予算			5年度 事業費内訴)
		<u> </u>	 『業費	1	639, 24			114, 049		3, 303		s計 114, C)48, 775 円
	С	財		 E財源	490, 7	<u> </u>		80, 675		3, 600	_ 委託料 工事請負 公有財命		873, 708 円 060, 700 円 052 701 円
	事	源	一般)))))	148, 4	75 21, 574		33, 374	6	9, 703	負担金、	補助及び	
	業	職員人件費 ② 13,77			79 7, 755		7, 289		0	」 交付金 □ 補償、補 □ 償金	博真及び賠	542,048 円 019,618 円	
	る 総事業費(①+②) 653,(653, 02	24 52, 874		121, 338	17	3, 303	1,54.31.	1, 0	, 5.5 1 1
	ヘ ト	Z D	全	本事業費	(単位:千円)	0		5年度特定	≧財源名科	T			
		建設事業	5	年度まで	の累積事業費	0		資本整備総 交通施設整		Ì			
		業	7	年度以降	の事業費見込	0		度繰越金	加密亚				

	会記	計名						担当部	建設部
	735	设会計		市道01-4号	總価道路:	新設改	良	担当課	道路建設課
款						からない	以予未	担当係	道路整備第2係
8	\perp	2	3						
				各視点からの	评価			評価の理	曲
С		必要	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要であ		高い	量が多い上に大型車 路として利用されて	の混入率が高 いる。しかし 的な交通渋滞	る重要な路線であり、交通 高い。また一部区間は通学 、車線幅員や歩道幅員が 時が発生しているため、交 の必要がある。
Н		効率	室性	・コストの節減、費用 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	普通	社会資本整備総合の低減に努めている		引することで、建設コスト
С	D 内 部		当性	・市が主体となって実 べき事業であるか・総合計画との整合性		普通		行うことで、	5基盤として、道路の拡幅 交通安全や生活利便性の 5動を促進する。
K < 評	評価		iへの 献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効	果 など	高い	イパス区間は道路の	拡幅が完了し 良好な住環境	限との交差点改良、及びバ いており、交差点の渋滞緩 寛の形成(騒音や交通安全
				今後の方向性	□拡充	■現状維持	・ 口改善・効率化	□縮小 □終	関設定 口休止・廃止
価 >		4	予川町	J交差点について道路工事	を進める。				

10 11		1 /	(13.1		11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	- 1/3 /(0 1 m /						(13)	
	会	計名								担当	部建	設部	
_	_	会計	_	h道 Ω	1 — 4 0 号	·線他道路親	F:安F	次良事章	崖	担当		路建設課	
款	_	項 目		0			1112	%	1	担当	係道	路整備第1係	
8		2 3		分野	都市基盤								
		総合記		基本施制									
		施策体	本系		容道路の整備	 ・保全							
Α	A 事 業	目		バイ/ ことによ	ペス機能を持った	:幹線道路を整備 :通渋滞を緩和し		主たる内容	熊野町 延長	6丁目)	≹(起点: の道路整 1,600m ∼15.5m	中手町3丁目 経備	~終点:
^	概要	03											
画		位 関	連計	画 刈谷	市都市計画マス・	タープラン、刈谷	市都市	市交通戦略	_				
		位置づけ根	 !拠法 *	う 道路	 法								
\vee		対	 象者	市民				事業期	間 平原	 戊11年	度 ~	 令和 1 5 年度	Ę
			 函方法		堂 ■委託 □		h ・ 用力 E						
		<i></i>		 丰度実績	_ _	4年度実績	3 2931.		5年度実績			6年度計	面
		・橋りょう下部工工事 1基 ・道路改良工事(附帯工) ・道路橋梁予備設計 (R2繰越分) ・工事用仮設道路工事(その3)・流 ・逢妻川護岸工事 ・逢妻川護岸工事(その2)				□事委託協定の締 売費 R4~ R7) □う上部工製作 売費 R4~ R7))	・ J R 工事 部工工事 (継続費 ・橋りょう	委託(橋) 2基 :R4~R7	りょうT) 作	部工 (継 ・橋り (継	工事委託(^材 工事) 2基 続費 R4~ R ょう上部工 続費 R4~ R 予備設計	喬りょう下 7) 製作
	B 事 業	B JR工事委託や橋り。 ける河川協議を進め、 道路整備を進めるが				を得ることができた	0			ことがで	きた。ま	た、国道158	5号北側にお
_	実績	課是	魚										
	神			_					実績値	直		目標	標値
0				ł	旨標名称(単位)			3年度	4年		5年度	6年度	8年度
\wedge		活動 指標	道路	·整備率(%)			12.	7 1	3. 5	15. 1	17. 5	20. 6
実		<u>指標</u> 活動 指標											
施		他市との比較検証											
\ \		単	<u> </u>	千円	3年度 (決算)	4年度 (決算)		5年度	6年 (予算			5年度 事業費内訴	1
				299, 611	166, 662		354, 557	1, 223			計 354,5	56, 765 円	
	С	財 特定財源 257			257, 711	137, 854		205, 823	1, 165			なび賃借料 2,4	38, 465 円 21, 300 円
	<i>""</i> 31"		41, 900	28, 808		148, 734	58	3, 000	工事請負		97,000 円		
	業 ***			9, 388	8, 357		7, 826		0				
	総事業費 (1)+(2) 308.99			308, 999	175, 019		362, 383	1, 223	3, 307				
	全体事業費(単位:千円)				(単位:千円)	0	۸ ابل	5年度特別					
		建設事業	5	年度まで	の累積事業費	0		資本整備約 度繰越金	台交付金				
		業	7	年度以降の	の事業費見込	0		交通施設整	儲基金				

	会計名 担当部 建設部														
	建設部														
		会計	市道01-40号線他道	担当課	道路建設課										
赤		型													
8	3	2 3													
			各視点からの評価												
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	北地区間の移動に時	間を要してい 道路の交通安	E化していることから、南いる。また通過車両が生活で全の確保が危惧される状態である要性が高い。								
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	道路網を形成	が縦貫道路の一部区間の整 なするため、広く市民から た、社会資本整備総合交 の。										
C	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	化や市街地内の渋滞	持つ道路整備を行うことで、交通の円滑 表帯が緩和され、地域間の交流が活発にな 予近な道路の安全性が確保されることで、 提供できる。										
K A 評	価	施策へ <i>の</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	道路整備により、 性の向上が期待でき		i路の混雑緩和と生活利便									
			今後の方向性□拡充	■現状維持	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止								
価		JR工事委託協定に基づき、JRが施工する工事について関係機関との調整および進捗管理を実施する。													
\vee			喬りょう上部工の施工管理と道路設計を												

		1/2	. (13		1 m/ /3 m / P +	学30学术11個2						(15)	
	会計名 担当部 建設部 -般会計 市道02-5号線他道路新設改良事業 担当課 道路建設課												
	一船	会計	·] -	十二十二	2 5 早鮮	ᄴᅷ	∿⊐ <i>⊢</i> г	中中帝		担当	課道	路建設課	
款		項		印頂口	2一5亏砌	他但始初的	又以」	尺		担当	係 道	路整備第16	 系
8	T	2	3										
		(1)		分野	都市基盤								
			画信	基本施									
_		施罗	传体系	施策の内	-	· 保全							
Р						<u> </u>	る交		市道02	-5号線(他(起点	:一里山町伐	:払~終点:
A N	A 事業概		目	差点に打	接続する道路を整 分断される地区σ	が設置され 発備することによ 安全及び利便性	り、	主たる内容	一里山 延長	町南本! 2	山)の道i 2, 300m ·13. 0m	· 圣田 [] []	, 14 m = 1m.
	要												
計	^		88\ ± =1	<u></u>									
画		位置づけ	関連計										
\vee		け	根拠法	令 │ 道路	法								
•		5	対象者	市民				事業期間	平月	戈 26年	度 ~	令和10年度	Ę
			施方法	」 ■ 直			л . В л г	→ ロその(th				
				年度実績		4年度実績	J 1437		。 年度実績			6年度計	西
		(D '		合む)	. 送晚单		i0m	・道路新設			,治敗	新設改良工事	
				改良工事			24m²			56m²		利成以及 <u>工</u> 司 操越分)	# 100111
			也取得		.775㎡ ・道路側	多正設計	1式	(R4繰越ź			・道路	新設改良工事	
					(R3繰		0m	・道路新設 ・用地取得		310m 2,332m²		取得	894m²
					・ 地球		7m²	* 用地奴特	4	2, 332111			
		7174247											
	В			道路設	計及び用地取得を行	すうことにより、事	業の進	<u>-</u> 養捗を図るこ	とができた	0			
	事	F	 大果										
	業												
				道路整	備を進めるため、₺	地権者交渉及び関係	機関協	3議を速やかり	こ行う必要	がある。			
D	実	Ē	果題										
	績												
				:	指標名称(単位)				実績値	直		目標	種
0								3年度 4年度 5年度 6年度 8年					8年度
\wedge		活動指標		各用地の面	積取得率(%)			58. 7	7	1. 7	90. 9	99. 3	100.0
/\		<u>拍板</u> 活動			%)			0.0		8. 3	52. 2	65. 2	83. 5
実		指標						0.0	2	0. 3	JZ. Z	00. 2	00. 0
		他言	ちとの										
施		他市との 比較検証											
	2年度 4年度						- 左庄	O.T.	÷ l		C ケヰ		
\vee		単位: 千円 3年度 4年度 (決算) (決算) (決算)					5年度 (決算)	6年月 (予算			5年度 事業費内訴)	
					435, 613		277, 596		, 207			95, 861 円	
	С	45-57-15			·					需用費 委託料		36,900 円 85,433 円	
		財 特定財源 256, 159		376, 129		213, 080	366	5, 607		ı, o なび賃借料	00, 400		
	事	源 一般財源 111,277 59,4			59, 484		64, 516		600	工事請負	1, 6	82,766 円 33,600 円	
	業職員人件費② 18,321 23,792					23, 249		0	公有財産	購入費 57,6			
	385,757 459,405 ス 459,405				300,845 367,207 補償、補填及び賠 賞金 14,404,225 円				04, 225 円				
	全体事業費(単位:千円) 0							5年度特定	財源名称				
		建設		5年度まで	の累積事業費	0		交通施設整 度繰越金	備基金				
	建 設 事 業 7年度以降の事業費見込				の事業費見込	0	", [

	会	計名				担当部	建設部
	7,32	会計	市道02-5号線他道路	新設改	自 重業	担当課	道路建設課
款	! !	項目	印色02 0分似后是叫	かなる	以 予未	担当係	道路整備第1係
8	\perp	2 3					
			各視点からの評価			評価の理	!由
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	県道宮上知立線に を確保に必要な事業		れる地区の利便性及び安全
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	県道整備の事業進 進めていくため、効		○、用地購入、道路整備を 生捗が図れる。
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	市民生活の利便性い事業である。	及び安全を確	雀保するため、公共性の高
K へ 評	評価	施策への 貢献度	Ⅰ•日標達成塔	普通	県道宮上知立線に る。	より分断され	れる地区の往来が可能とな
			今後の方向性□拡充	■現状維持	専 □改善・効率化 □	 □縮小 □終	以期設定 □休止・廃止
価 >		市民の)利便性を確保するため、必要となる市道	≦を整備し	、交通の円滑化を図る	必要がある。	

	<u></u>	= ↓⁄2									+= \	∠立 ᠒	±=ル±17	
<u>会計名</u> 般会計 市道 O 2 − 1 4 号線他道路第												設部		
	_			f道Ω	2 - 14	4 号	線他道路新	f設i	改良事業	¥			路建設課	
	_			1- ~		. ,	1// 10/22/2017	1 4/	->()	1~	担	当係 道	路整備第2係	
8	1	2	3											
		総合	計画	分野	都市基									
			[体系	基本施定	策 道路·	交通_								
Р		אנטנו	< r+\/\	施策の内			・保全							
'							から一般廃棄物						泉田町折戸	~終点:泉
							.て整備を行うと 。として周辺住民				新田) 1,84	の道路整位	秿	
L	_				ロ地区の軒で 対上させる。		でして同辺住民	リントリ		福員				
	А	[∃	XII C	.— • • • •				主	1830		•		
А	事								主たる内容					
	業		, _						内					
11		Ε	的											
\wedge	概													
計	要													
		/+ F		面										
画		真			·±									
\vee		けり	根拠法											
		文	寸象者	市民					事業期間	間		~	令和7年度	
		実	施方法	■直	営 ■委託	□į	旨定管理 □補助	り・助り	成 口その	也				
			3:	年度実績			4年度実績		5	年度実績			6年度計	画
			各詳細語		- 5	甲排力	K路整備工事 36	0m	・道路新設	改良工事	180n	n ·道路	新設改良工事	≸ 160m
			也管理二				越分)		(R4繰越ź		200		桑越分)	- 100
		• 用耳	凹取待	1, 286m²	' '	旦路部	詳細設計		┣ 用排水路	·登佣丄争	300n	n ・垣路	新設改良工事	≸ 180m
	В			`苦 咬 較 <i>l</i>	世 たたらこし	1- F I	リ、事業の進捗を図	1 Z - L	<u> </u> - ができた					
		et.	課	但如正	用でリノこと	1-6.	7、事業の延抄で区	ا چ ر د	_ N . C & I					
	事	12	V											
	業			道路整位	歯を進めるた	ال . الا	也権者や耕作者と調	整を行	テう必要があ	る。				
D	実	20	題							•				
	績	04	N.E.S.											
	小貝					A 11 >				実績値	実績値		目標	票值
0				3	指標名称(≠1 117)			3年度	4年		5年度	6年度	8年度
		活動		B整備率(%)				76. 1		0. 1	87. 7	95. 2	100. 0
\land		指標							, , ,	1	'	57.7	50. 2	100.0
		活動 指標												
実			•						I		I			l
1-			さとの											
施		比判	校証											
\ /			単位:	 壬田	3年度	Ę	4年度	ļ	5年度	6年	芰		5年度	
V			∓ ₩•	117	(決算))	(決算)	((決算)	(予算	<u>(</u>)		事業費内訴	
			事業費	1	63,	048	21, 252		97, 856	168	3, 771			<u>856, 416 円</u> 105, 216 円
	С	財	特定	財源		0	21, 252		81, 655	168	3, 771	工事請負		151, 200 円
	事	源	p	 別源	62	048	0		16, 201		0	1		
	業						-							
	職員人件費 ② 2,309				4, 216		3, 530		0					
	ス 総事業費 (①+②) 65,357				25, 468		101, 386		3, 771					
全体事業費(単位:千円)					-1 <i>L</i>	5年度特定	財源名称							
		建設事業	5	年度まで	の累積事業	費	0	市町	■度繰越金 J村土木事業	費補助金				
		美	7	年度以降	の事業費見	込	0	都市	ī交通施設整	備基金				

1	会記	†名					担当部	建設部
_	-般	会計		市道02-14号線他道路	小白 重坐	担当課	道路建設課	
款	Į	頁 E	■	们担UZ-14号脉他坦	邙利政	以及爭未	担当係	道路整備第2係
8		2 3	3					
				各視点からの評価			評価の理	!由
	•	必要	性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			、道路で、泉田地区内の主 別上に重要な道路である。
Н		効率	性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	整備効果を早急に な限り短くするよう		くう、整備必要期間を可能
С	D 为 部	妥当	始性	・市が主体となって実施する べき事業であるか・総合計画との整合性 など	普通	市民生活の利便性い事業である。	及び安全を確	雀保するため、公共性の高
	评価	施策		・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	不燃物処理場利用 共に、安全で円滑な		E民の利便性が向上すると ごきる。
				今後の方向性□拡充□] 現状維持	寺 口改善・効率化	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止
価 >		早	期 供	共用開始が可能となるよう、関係機関との	の協議を行	示い、道路工事を進め	る 。	

10 1		צור				手扔手术们画力						113	2/1/
	会	計名								担当	部建	設部	
→ Rest										課道	路建設課		
款	Τ:	頃	F	ア坦乙	一485号	称他坦路和	「铰口	以及事 き	₹	担当	係 道	路整備第2係	<u> </u>
	_									,	2011	2 1 1 NO 21 - 17	•
Ť	_		0	分野	都市基盤								
		総合	画信										
		施領	6体系	基本施制									
Р				施策の内						405 🗆 🖽	/ - -		// - AD
						と設置することで						銀座5丁目~	・終点:銀
L				17年の3	て主催休及び地場	ばの住環境の向上	と図		延長 延長	目)の道 :		212m	
	^			'0 '						幅員		0. 0m	
	Α							主		幅員		7.0m	
А	事							たっ		幅員()		3.0m	
	\\\							主たる内容	電線	類地中化			
Ν	業		的					容					
\wedge	概												
	要												
計	女												
画		位置	関連計	画 刈谷	市中心市街地ま	ちづくり基本計画	1、刈名	谷市無電柱	化推進計ī	画			
		位置づけ	根拠法	令 道路	法、無電柱化の	推進に関する法律	皇、雷糸	泉共同溝の	整備等に	 関する特	別措置法		
\vee													
		>	対象者	市民				事業期間	半月	火 I3年	皮 ~	令和6年度	
		実	施方法	■直	営 ■委託 □	指定管理 口補助	り・助原	戍 □その(也				
			3	年度実績		4年度実績		5	年度実績	=		6年度計	画
		(R2	繰越分		• 道路新	新設改良工事 19	0m	道路新設				- 13451	
				中化工事									
	В			道路整值	<u> </u>	り、事業を完了する	ことが						
	#	Б	 大果	~~~		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
	事	/2	~~										
	業												
_	実	_	m ==										
_		Ē:	果題										
	績												
0				1	指標名称 (単位))		実績値				目標	
		,						3年度	4年	芰 5	5年度	6年度	8年度
^		活動		各整備率(%)			50.0) 7	5. 0	100.0	_	_
\wedge		指標							1				
		活動 指標											
実		1日代	F					<u> </u>					l
			うとの										
施			交検証										
					2年度	1年度		5年度 「	C.F.	r i		F 年 年	_
\vee			単位:	千円	3年度 (決算)	4年度 (決算)		5年度決算)	6年 (予算			5年度 事業費内部)
							(,						133,000 円
			事業費	(1)	107, 844	112, 652		34, 133	5	7, 187			133,000 円 320,000 円
	С	п_	炒 去?	 定財源	70, 441	65, 001		19, 000	5.	7, 187	工事請負		313,000 円
	事	財	1ন্ত ১	ニメン //ホ	70, 441	00,001				,, 107			
		源	—£	段財源	37, 403	47, 651		15, 133		0			
	業	ПфІ		-弗 ②	E 001	2 400		0 600					
				3, 463		2, 686		0					
	総事業費 (1)+(2) 113 825 116 115			116, 115		36, 819	5	7, 187					
	ス												
	全体事業費(単位:千円)					5年度特定	財源名称	7					
						初士六冯佐孔教进甘入							
		事		ナタター	ツボ似尹禾貝	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
		事業7年度以降の事業費見込				0							

	会	計名					担当部	建設部
		会計	市道2-485	星 線他道!	攺新設	改良事業	担当課	道路建設課
款	_	項目	11) 但 2		ᄱᄱᄭᄓᄶ	以及爭未	担当係	道路整備第2係
8		2 3						
			各視点からの	评価			評価の理	<u> </u>
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要である		高い	生活道路を拡幅し 者・自動車が安全に		↑離することにより、歩行
Н		効率性	・コストの節減、費用 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	普通	両側拡幅ではなく が軽減できる。	、南側拡幅と	: することで、物件補償費
E C	D 内 部	妥当性	市が主体となって実 べき事業であるか総合計画との整合性		普通	市民生活を安全かである。	つ快適にする	るため、公共性の高い事業
K へ 評	部価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効	果 など	普通	道路拡幅により、 ることができるため		あった路線を交互通行とす 引便性が向上する。
価			今後の方向性	□拡充	□現状維持	詩 □改善・効率化	□縮小 □終	『期設定 ■休止・廃止
\ \		令和6年	4月完了					

	^:	=1.7									+0,	1/ 立口	±=π. ↔r	
		計名										設部		
	_	会計		†道3⋅	-347	号線值	也道路 第	斤設 百	か良事 等	¥			路建設課	
款	_			, <u> </u>	0 , ,	J 480 I		1 4	~~	1	担	当係 道	路整備第2係	<u> </u>
8	Ц,	2	3											
		総合	画信	分野	都市基									
			6体系	基本施	策 道路·交	通								
Р		אטמ	RITIN		容 道路の									
'					月地の基盤と		整備を行う	こと				線他(起点 「大流)の	:野田町新 道路整備	田~
L				C . II.	K.北地V) 促進	മമരം					ى <u>بى سى</u> ا 620		但如正师	
	Α		_						÷	幅員	. 9. Oı	m		
Α									<u> </u>					
, ,	事								主たる内容					
Ν	業		的											
	概													
\wedge														
計	要													
画		位置	関連計	画 刈谷	市都市計画、	マスターフ	プラン、企業	美立地 排	推進ビジョ	ン				
\ \		位置づけ	根拠法	令 道路	 法									
V		5	対象者	市民					事業期間	間 平月	戊28年	 年度 ~	一 令和5年度	
		—— 実	施方法	■直		□指定管	=====================================	か・助原		他				
				年度実績			F度実績			5年度実績			6年度計	面
		(R2	2繰越分		• 道		良工事 11	0m	道路新設			n	0 1/201	
		• 道	路新設	改良工事	200m				(R4繰越ź		110			
									・道路新設	(HUr	n		
	В			道路整個	<u> </u>	より、事	業を完了する	ことか	<u> </u> ヾできた。					
	事	Ę	成果											
	業													
D	実	Ē	果題											
	績													
0				1	指標名称(単	(位)				実績値				票値
		汗手	h * D	B整備率(04)				3年度	4年		5年度	6年度	8年度
\wedge		活動 指標		全川半 (%)				50. () 6	7. 7	100. 0	_	_
		活動	b											
実		指標	#											
			5との											
施		比東	交検証											
			24/ - .	T CD	3年度		4年度	Ę	5年度	6年	度		5年度	
\vee			単位:	十円	(決算)		(決算)		決算)	(予算			事業費内部	
			事業費	1 1	54, 9	58	0		162, 982		0	工事請負		981,500 円 981,500 円
	С	財	特点	 E財源	54, 9	58	0		117, 157		0	, — , , , ,	- J-C 102, C	,
	事	<u> </u>			, -	0	0		45, 825		0	1		
	業	源												
	\Box	ಾ	員人件	費 ②	2, 1	96	3, 840		3, 530		0			
	ス	総事	業費((1)+(2)	57, 1	54	3, 840		166, 512		0			
全体事業費(単位:千円)					0 5年度特定財源名称									
建設 ま 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金														
	等 第 第 第 7年度以降の事業費見込				7	0	1 33 7	人工小人人工工工						

	会計	計名					担当部	建設部
_	一般	会計	市道3-347	是 總価道:	改新設	改良 重業	担当課	道路建設課
款	J	項 目		分似心	四利以	以以于木	担当係	道路整備第2係
8		2 3						
			各視点からの	評価			評価の理	<u> </u>
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要であ		高い	工場立地に必要な ある。	基盤をつくる	らため、道路整備の必要が
Н		効率性	・コストの節減、費用: ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	普通	工場立地可能な必	要最小限の整	を備区間にしている。
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実 べき事業であるか ・総合計画との整合性		普通	工場立地を円滑に する必要がある。	誘導するには	は、市が主体となって整備
	評価	施策への 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効:	果など	普通	道路整備によりエ できる。	場立地が可能	となり、工場用地が確保
価			今後の方向性	□拡充	□現状維持	・ □改善・効率化 〔	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
\ \		今後の方向性 □拡充 □ 令和6年3月完了						

15 1		1/2			, nm/ /3 m.	[中初于木山區]	' '					(15)	- • • •
	会	計名								担当	部建	設部	
	一般	会計		十、よっ	0 0 0	口幼小学吸虫	ட≞ரு	より事る	또	担当	課道	路建設課	
款		項		中担 3	-928	号線他道路新	丌戓	以及事 タ	₹	担当	係 事	業推進係	
8	_	2	3										
				分野	都市基盤	<u> </u>							
			画信	基本施定									
		施制	传体系	施策の内		<u></u> :備・保全							
Р						関係主 関道小垣江安城線の	国训		古道?-	-028-早線	(記占·	小垣江町東	≐規~
						により、県道により)の道路整備	
L						なび安全性を確保す			延長		270m		
	Α							÷	幅員	6.0~	12.6m		
Α	事												
								主たる内容					
Ν	業		的										
	概												
\wedge													
計	要												
		位	関連計	画									
画		賞-	根拠法										
\vee					<i>/</i>								
		5	讨象者	市民				事業期間	間 平月	成30年	度 ~	令和7年度	
		実	施方法	世直	営 ■委託	□指定管理 □補助	カ・助原	或 □その(也				
			3	年度実績		4年度実績		5	年度実績			6年度計	阃
		• 道i	路予備		・道』	络詳細設計		・明治用水			道路	工事負担金	
		(R2	2繰越タ	】)	・用	水詳細設計負担金					(県	施行工事)	
		・用	也取得	2. 7 m ²		繰越分含む 					• 用地	取得 50m ²	
					· m	也取得 1,594㎡							
	В			用水管和	多設を行うこと	により、事業の進捗を	図るこ	とができた。	>				
	事	J.	 大果										
	業			道路整備	備を進めるため	、地権者との交渉を逮	をやかに	行う必要がる	ある。				
D	実	=	果題										
	績												
	只								実績値	古		目標	画值
О				ł	指標名称(単f	<u>17</u>)		3年度	4年	_	5年度	6年度	8年度
		活重	道道	水路用地の	面積取得率(%)		60. 3		8. 8	98. 8	100.0	
\land		指標						00. 3	9	0. 0	90. 0	100.0	_
		活動											
実		指標	<u> </u>										
		他百	うとの										
施			交検証										
					3年度	A Procedure			~ -	atr I		-	
\vee						4年度	1	5年度	6年			5年度	1
		(;			(決算)	(決算)		(決算)	(予算			事業費内 計 49,9	75, 200 円
		事業費①		9, 30	63, 854		49, 975	6	1, 786		ョローマッッ 補助及び	770, 200]	
	С	財	特	 定財源	14	1 41, 989		24, 000	3	1, 702	交付金		75, 200 円
	事	<u> </u>					-						
		源	— <u>{</u>	般財源	9, 16	21, 865		25, 975	30	0, 084			
	業	部	員人化	‡費 ②	3, 67	2 8, 583		2, 839		0			
	\Box				·								
	ス	総事業費 (①+②)				72, 437		52, 814	6	1, 786			
			全	体事業費	 (単位:千円)	0			財源名称	Ī			
	7	建					≱ 17 -	交通施設整					
		建設事業	!	5年度まで	の累積事業費	0	_{年1} 10円 	文理肥設登	佣基並樑	八並			
		業		7年度以降	の事業費見込	0]						

	会	計名				担当部	建設部
	7.25	会計	市道3-928号線他道	攺新設	改良事業	担当課	道路建設課
款	_	項目	印度 525分脉后是	ᄣᄓᄵᄓᅜ	以及于未	担当係	事業推進係
8	\perp	2 3					
			各視点からの評価			評価の理	! 曲
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	県道小垣江安城線 び安全性を確保する		∂断される地区の利便性及 5る。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	県道整備の事業進 ていくため、効率的		○、用地購入、工事を進め ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	市民生活の利便性い事業である。	及び安全を確	雀保するため、公共性の高
K < 評	評価	施策への 貢献度	Ⅰ • 日標達成度	普通	道路整備により、 能になる。	県道整備で分)断された地区の往来が可 のでである。
			今後の方向性□拡充	■現状維持	寺 口改善・効率化	□縮小 ■終	関設定 口休止・廃止
価 >		県道	小垣江安城線の事業進捗状況にあわせ、	用地取得、	道路整備を進めてい	< 。	

													L = B _ L =	
		計名									担当		設部	
	一般	会計		た差点	妆 良 重	業					担当		路建設課	
款]	項 E		人在示	从以于	· *					担当	孫 道	鱼路整備第1個	系
8		2 :	3											
		総合	計画	分野	都市	基盤								
			体系	基本施策	策 道路	·交通								
Р		אנטנו	. /**//\	施策の内										
L A N ^	A 事業概要	É	■		富を行うこ		が多発する交差 事故防止及び渋		主たる内容	延長 幅員	点改良 : 140n 6.5n 場所	า า		
		位 国	 関連計	面										
画		賞	艮拠法		<u>:</u> +									
\vee														
		Įχ	象者	市民					事業期	司 令和	和5年度	₹ ~	令和7年度	
		実施	施方法	■直	営 ■委	託 口打	旨定管理 口補助	・助り	成 口その	也				
			3:	年度実績			4年度実績			年度実績	į		6年度計	
					-	_			・道路詳細	設計		(R5	即得 205㎡ 噪越分) 詳細設計	
	B 事業実		果				≛捗を図ることがで 重者との交渉を速や			ある。				
	績													
0				1	指標名称	(単位)				実績個			目標	
		(工壬+	\ \\ Dk	肝地の面					3年度	4年	曼	5年度	6年度	8年度
\wedge		活動 指標		計型の面	惧以守华	(%)			_	-	_	_	100.0	_
実		指標												
施			との 検証											
\vee		単位:千円 3年度 (油質)					4年度		5年度	6年			5年度	
		(決算)			(決算)	((決算)	(予算		4	事業費内部 計 4,7	784, 637 円		
		事業費①			0	0		4, 785		6, 681	委託料	4, 7	784, 637 円	
	С	財特定財源		0	0		0	(6, 358					
	事	源 一般財源				0	0		4, 785	10	0, 323			
	業					0	0		1, 381		0			
	コス						0		6, 166	16	6, 681			
	-	建	全	体事業費	(単位:7	F円)	0		5年度特定	財源名称	7			
		建設事業	5	年度まで	の累積事	業費	0							
		業	7	年度以降	の事業費	 見込	0							

	会	計名					担当部	建設部
	一般	会記	†	交差点改良事業			担当課	道路建設課
款	:	項		又左示以以爭未			担当係	道路整備第1係
8		2	3					
				各視点からの評価			評価の理	
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	交通事故多発箇所 保するため、必要な		科用者の安全な通行を確
Н		効	率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	用地取得面積を極 を図っている。	力抑えた計画	iiとすることでコスト縮減
С	D 内 部	妥	当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	道路利用者の安全 である。	性の向上を目	目的に実施されている事業
K < 評	評価		献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	道路拡幅により、	道路利用者σ)安全性が高まる。
				今後の方向性□拡充□	□現状維持	・ 口改善・効率化	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止
価 >			早期完	- RTCに向け、引き続き事業を推進する。				

ויכו		7/2	/ IJ1		، رسان	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		1					(13)	- V 1 /
		計名											設部	
-	_	会計		ウイン	グデヾ	ッキ整	備事業				担	-	路建設課	
<u>款</u>	_	項 E 4 3	3	• • •	• • •						担当		業推進係	
8		4 3	<u>' </u>	分野	#1	市基盤						坦	路整備第2係	
		総合		基本施		<u>''坐</u> 路·交通								
		施策	本系	施策の内			 な歩行空間の充実	 実						
A N ^	A 事 業 概 要	É		刈谷i づく刈i わいのa	市中心市 吟駅周辺 あるまち	街地まち の「人を	づくり基本計画 引き寄せる回遊 に向けて、安全	に基と賑	主たる内容		f歩道橋 連絡通	i整備 i路延伸整化	1箇所 備 1箇所	
01		位	連計	画 刈谷	市中心市		 ちづくり基本計画							
画		賞	拠法				」 書者等の移動等の		ルの促進に	明オス辻倉	<u></u>			
\vee						17日、1年日	5日守07岁到守0.	ノロが				+-	<u> </u>	
			象者	市民		1			事業期間		和2年/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	令和8年度	
		実 於	地方法 		営 ■ 孝	≥託 □打	旨定管理 ■補助	か・助り			_			_
		(D2%		年度実績 ·含む)		・士が刺	4年度実績 &備するウイン グ	`=`	・ 愛知県が	年度実績		* まが	6年度計 整備するウィ	
		• 愛知		整備する様	断 歩道	キの語 (R3繰) ・愛知県	^{管備} りるワイング 詳細設計 越分含む) 具が整備する横断)負担金		でである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	担金 するウイ		キの	笠偏り るいれ	
	B 事	成績	果	関係者	と協議を	 行うことに	こより、事業の進捗	が図る	l らことができた	-				
D	業実績	課題	題	道路整	備を進め <i>.</i>	るため、関	関係者や民間事業と	∶協議•	調整を速やが	かに行う必	要があ	る 。		
0				:	指標名称	、(単位)				実績			目標	
		活動	<u></u> Н./				整備率 (%)		3年度	4年		5年度	6年度	8年度
\wedge		指標			-				52. 9	9	9. 2	100. 0	100. 0	100. 0
<u></u>		活動 指標	ウイ	゚ングデッ	キ(南非	上連絡通路	各延伸)整備率	(%)	0.0)	0. 0	0.0	3. 3	100.0
実施		他市との比較検証												
\vee		単位:千円 3年度 (決算)					4年度 (決算)		5年度 (決算)	6年 (予算			5年度 事業費内訳	
		事業費 ① 284,040					226, 892		125, 093		7, 894		計 125,0	92, 541 円
	С	189, 20				89, 202	193, 546		125, 063		6, 900			10,000 円 29,141 円
	事	源					33, 346		30		994	交付金		53, 400 円
	職員人件費 ② 1,66					1, 666	6, 626		4, 911		0			
	285,706 285,706					85, 706	233, 518		130, 004	17	7, 894			
	全体事業費(単位:千円)						0		5年度特定	財源名称	ī			
		廷設古	5	年度まで	の累積事	業費	0		i構造再編集]金、前年度		業費			
	建 設 事 業 3年度までの累積事業費 7年度以降の事業費見込						0	1 作用以	」亚、刑干及	小木地立				

	会	計名					担当部	建設部
	一般	会言		ウイングデッキ整備事業			担当課	道路建設課
款]	項	目	ノインノノノスを備事末			担当係	事業推進係
8		4	3					道路整備第2係
				各視点からの評価			評価の理	曲
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			:れていることからも、誰]を確保する必要がある。
Н		効	率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	愛知県や民間整備 率よく発揮できる。	と連携するこ	とで、整備効果をより効
С	D 内 部	妥	当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか・総合計画との整合性 など	普通	各種計画に位置付 となって進める必要		であり、市が率先し主体
K <評	評価		献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	安全で快適な歩行	空間の確保か	「可能となる。
				今後の方向性□拡充□	■現状維持	・ □改善・効率化 □	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価			民間と	の事業進捗を調整し、遅れが出ないよ	う事業進捗	きを図る。		
\vee								

10 1							307271111111				担当	4立 ₹ Z =	∌=n±n	,,
		計名	1	鄒市計i	画道路3	} •	4 • 5 5 1	刈	谷環状約	泉電			記部 502 李永二	
±h	_	会計									担当		路建設課	•
<u>款</u>			3	線類地	中化事業	É					担当	31糸	路整備第2係	*
8	_	4	3	八八田マ	±77 → ₩ .	фљ								
		総合	画信	分野	都市基									
		施領	6体系	基本施			た 上 仁 中 田 の 士 F	-						
Р				施策の内			な歩行空間の充写 に埋設すること			±7 + =1	武学吸	加公理址	伯/坦上 芒	5+N 00-1 1
							に埋設すること 確保するととも!						線(起点:高 の道路整備	5亿叫!]日
L							道路としての機				474		♥	
	Α			確保する	5.				``		15.0			
Α			Н								類地中 アフリ			
	事								主たる内容	'\'	, , ,	10		
Ν	業		的											
	概													
\wedge														
計	要													
画		位	関連計	画 刈谷	市都市計画、	マスタ	ープラン、刈谷	市無智	電柱推進計瓦	画				
		位置づけ	根拠法	令 道路	法、電線共同	司溝整	産備等に関する特	別措記	置法、無電		進に関す	 ける法律、	都市計画法	
\vee			対象者	市民					事業期間					
								- 04			, Z J -	FIX	市和り千皮	
		美	施方法		宮■委託	山雅	定管理 口補助	・助原						
		Æ/		年度実績	105 / 5	048 +	4年度実績			年度実績	Į		6年度計	· in
		- 電流	 绿翅地	中化工事		3繰起	逐分) 地中化工事 20	9m	(R4繰越が ・道路舗装		0m			
					"	3.17八大只	26.1.10 ± 4 20	·	但叫而衣	<u> </u>	0111			
	В			電線管理	 理者等と調整し	しなが	ら、道路整備を行	うこと	により、事	業を完了す	ることだ	ができた。		
	事	F	集											
	業													
D	実	1	果題											
	績													
0				:	指標名称(単	(位)				実績値				票値
		\ _	, æ ^·						3年度	4年	芰	5年度	6年度	8年度
\wedge		活動 指標		限類地中化	▪道路整備率	۴ (%	o <i>)</i>		75. 2	2 9	0.0	100.0	_	_
/ \		1日1万	<u> </u>							1	+			
実		指標	Ē											
		∰≓	ラとの											
施		他市との比較検証												
'nĠ														
\vee		単位:千円 3年度 (決算)					4年度		5年度	6年			5年度	
v		(決					(決算)	(決算)	(予算			事業費内部	
			事業費	1 1	117, 6	634	162, 642		54, 893		0			393, 300 円 393, 300 円
	С	財財制				190	145, 973		54, 893		0			
	事	_			·									
	業	源	— 刑	设財源 —————	43, 1	144	16, 669		0		0			
		ಾ	員人件	費 ②	4 , 1	164	3, 990		3, 069		0			
		総事業費 (1)+②) 121,					166, 632		57, 962		0			
	ス	、					0		5年度特定	計百夕新				
	7	建								- 刘冰石州				
		建設事業	5	5年度まで	の累積事業費	責	0	削牛	度繰越金					
		業	7	7年度以降	の事業費見ば	<u>λ</u>	0							

	会	計名		都市計画道路3	. 4 . 5	5 1 XII	公瑨状線雷	担当部	建設部
	一般	会計			7 0	0 1 7]		担当課	道路建設課
款	₹ .	項	目	線類地中化事業				担当係	道路整備第2係
8		4	3	冰块地中心争未					
				各視点からの	評価			評価の理	<u>!</u>
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要であ		高い	電線類地中化は、 安全で快適な歩行3		各の機能確保及び歩行者の 6上で必要である。
Н		効	率性	・コストの節減、費用: ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	普通		D縮減を行い、	≦のバリアフリー化を実施 効率的な事業進捗を図る
С	D 内 部		当性	・市が主体となって実 べき事業であるか・総合計画との整合性		普通	道路の改良事業である性の高い事業である		Í路管理者が行うべき公共
K へ 評	評価		う 献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効:	果など	高い	電線類地中化を行 市民が利用しやすり		子な歩行空間が確保され、 ことができる。
				今後の方向性	□拡充	□現状維持	・ 口改善・効率化	□縮小 □終	対期設定 口休止・廃止
一		令	和6年	3月完了					

		1/2	(13.1		71 ILL 7 7 5 L	1.16.5							(13	(1)
	会	計名									担当	部	建設部	
	一般	会計	、	* * * * * * * * * * *	山华姓耳	# #	- 11.				担当	果道	鱼路建設課	
款		項 [ر ا	旦岭州	地等管理	E事	· 未				担当	系 道	直路整備第2係	4
8		2	3											
		<i>(</i> ()		分野	都市基	盤								
			計画	基本施第										
		施策	体系	施策の内			• 保全							
Р							-	均1.		取得	1.7-用出	かを整備	実施するまで	の期間。
							管理を図る。	.,, 0					また、必要に	
L													均しを行う。	
	Α	F	∃						÷					
Α	#	t	=											
	事								主たる内容					
Ν	業	É	的											
	概		.5											
\wedge														
計	要													
		位	関連計	画										
画		置 —	退拠法											
\vee				17				- 1		10				
		文	対象者						事業期間	目		~		
		実	施方法	■直	営 ■委託	□ł	旨定管理 口補助	り・助成	【 □その(也				
			3	年度実績			4年度実績		5	年度実績			6年度計	· i i
		道路		用地管理	• ji	鱼路事	業用地管理		・道路事業			・道路	事業用地管理	
				砕石敷均し	.)	(除草	🗓、砕石敷均し、			砕石敷均			草、砕石敷均	
						/— h	▶整備)							
	В			道路用地	也として取得	したま	上地の維持管理が適	切に行	われている。					
	事	成	果											
	業													
D	実	課	題											
	績													
					指標名称(質	首位)				実績値	直		目標	票値
0				J		-1117			3年度	4年	隻 5	5年度	6年度	8年度
^		↓ ₩.± 30												
\wedge		指標	+							+				
		指標												
実								1		1	l		1	1
			との											
施		比較	検証											
			NY /-	<u>.</u>	3年度		4年度	5	年度	6年			5年度	
\vee			千円	(決算)		(決算)		決算)	(予算			事業費内部	7	
		-	· ①		962	11, 972		9, 833		048		合計 9,8	332, 900 円	
			. •	J, .	- UL	11, 312		3, 000	- 10		委託料 本恵誌 4		566, 900 円	
	С	財	特点	Z財源		691	38		1, 003		1	工事請負	見實 2, 2	266,000 円
	事	源		 段財源	5	271	11, 934		8, 830	10), 047			
	業	源	נעל	文	J, ,	2/1	11, 954		0, 000	10	7, 047			
		職	員人件	費 ②	1,	037	1, 468		1, 343		0			
		総車	業 費((1+2)	6	999	13, 440		11, 176	10), 048			
	ス	111U 	_				10, 440							
	7	7,⇒	全	体事業費	(単位:千円	1)	0		5年度特定	財源名称				
		建設事業	F	年度まで	の累積事業領	 	0	行政	財産目的外	使用料				
		事業					-							
		未	1	′年度以降	の事業費見	<u></u>	0							

1- 1			<u> </u>	3 10 0	1/20	i i i ш / /	3 - 16 -								(2/1)
	会	計名										担当普	多	建設部	
	一般	会計	†	光吸	7 =⊞ >	大击出	Ł					担当語	果道	鱼路建設課	
款	Τ:	項		坦此	门间工	查事業	₹					担当係	系 事	 事業推進係	
8	_	2	3												
					分野	都市	5基盤								
			合計画		<u> </u>		' 8·交通								
		施領	策体系	`	その内		<u>- ス</u> <u>- </u> Bの整備	. /2 今							
Р								・床ェ - -礎的調査を行い	六		夕 敕	供保油吸	絶の其	本的検討を行	- A
							^{旦路の金} 全を確保		. X					本的機制を1. 市道01 - 36号	
L				~				., •			()	-, , , , , ,		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3 4247
	Α														
Α			目							<u> </u>					
, ,	事									る					
Ν	業		的							主たる内容					
IN	+ат		פם												
\land	概														
計	要														
		柼	関連	■		計画マス	タープラ								
画		置 -					· / / .								
\vee		ゖ	根拠	法 令	道路	去									
·		:	対象を	当	市民					事業期間	当		~		
		⋾	 施方	注	■直第	当 ■ 季			h . 8h a	t ロマの(th				
		7				5 = 3	: OL U		אונאם ני			-		0 F #=1	
				3年度第	天 領		光中之	4年度実績	.\		年度実績		\ \\ D.	6年度計	
							• 退路寸	·備設計(豊田町		・電線類地 田町)	中16才痈	設計(壹		§予備設計(- 繰越分)	一里叫町)
									ľ	ロロノ (R4繰越ケ	})			は は 関地中化予値	備設計(豊
										• 道路予備	設計(豊	田町)	田町)		
	В			- Az	1 4 	+ # . 年 ニ -	- h <i>i</i> - hi	リ、今後の事業の進	h++	 	レゼズキナ				
				台	性快点	12177	- 21-2%)、ラ後の事業の進	め) 力を	快削りるこの	こかでさた	0			
	事	成果 新規路線の													
	業	新規路線の事						88 <i>1</i> 7 ## 88 1	- + AND A+	1 -4 - 2 2 3	エ パナ フ				
	実	新規路線の事					とに向け、	関係機関との協議	を継続	して行う必治	炭かめる。				
		ē	課題												
	績														
\circ					#	旨標名称	(単位)		L		実績	直		目標	票値
0					31		(-1)			3年度	4年	隻 5	年度	6年度	8年度
•		活動													
\wedge		指標													
		活動指標													
実		1872	<u>示 </u>								1			1	
		他市との													
施		比較検証													
		* 4 G					T FF	4年度	5	(左)	6年	r i		5年度	
\vee						(決	度	(決算) (決算)		5年度 決算)	6年 (予算			5年度 事業費内部	5
					人人			()				4		269, 748 円	
		事業費①				0	8, 142		16, 270	20	0,000	 委託料	16, 2	269, 748 円	
	С	財財に対源					0	70		7, 007		7, 000			
	事	A3													
		源一般財源					0	8, 072		9, 263	1;	3, 000			
	業	職員人件費 ②					0	1, 732		3, 990		0			
	\Box							1, 702		0, 330					
	ス	総事業費 (①+②)					0	9, 874		20, 260	20	0, 000			
	^	7					£Π)	0		5年度特定	明にあるか				
	7	全体事業費(単位:					(51.1	ļ			: >>>	1			
		建設事業		5年度	まで	の累積事	業費	0	前年 	度繰越金					
		争業		フケヴ	- 、	の事業曲	: E ' '								
		-10		/ 年度	以附近	の事業費	兄込	0							

		1 / _	. 13		от I ши / 7·3	,	学奶学术い価ク						(13	
	会	計名									担当	部建	≧設部	
		会計					. /.l. \ **	1. 7.	^ → ₩		担当	课 道	路建設課	
款	_			巾追门	-8/	亏祸	他道路新設	议以	艮爭某		担当		業推進係	
8	_	2	3								123	J/K = -	* 正 正 示	
ŏ		2	3	() #7		44.45								
		総合	画信	分野	都市									
			長体系		策 道路	·交通								
Р		מטמ	K I'T'VIN	施策の内		の整備	・保全							
'							改良を行い、井						井ケ谷町下前	〕田~終点
							差点の円滑化を						道路整備	
L				、 児童、	園児の登	下校の	安全性を確保す	6 。		延長		90.0m		
	А								主	幅員		9.0m		
Α	事		_						た					
	₹								主たる内容					
Ν	業		的											
	概		05											
\land	113/1													
計	要													
		位	関連計	+面										
画		置 🗕												
\vee		け	根拠法	其 令 道路	法									
٧		3	対象者	市民					事業期間	司 令和	15年度	~		
						·		n Other						
		夫	施方法		宮■安記	it Uł	旨定管理 □補助	」・助店						
			3	3年度実績			4年度実績			年度実績	į		6年度計	画
									• 道路詳細			(R5編		
									・用地取得	595 m			詳細設計 取得 25㎡	
												mu	,4X1 寸 Z3111	
					-	_								
	В			道路設	計及び用地	取得を行	うことにより、事	業の進	 掛を図るこ。	とができた	0	1		
	事	Б	 大果											
		,,	V//											
	業			治 敗敕/	また准める :	t-xh +	也権者との交渉及び	祖(玄坳	組ょの物議は	た油わかに	行う必要	がちる		
_	実		m.o.z	但 四 至 1	用で延める。	/_ W/、 N	凹惟伯 この又沙及ひ	'(동) (조)(정	でまして の 励哉	Z J& (°), 'I C	11 ノ心女	ທ.໙) ຝຸ		
_		<u></u>	果題											
	績													
				j	指標名称	(畄位)				実績個	直		目標	票値
0						·+···/			3年度	4年	度 5	5年度	6年度	8年度
		成果		路整備率(%)						_	0. 0	0.0	14. 1
\land		指標								1		0.0	0.0	17.1
		活動												
実		指標	<u> </u>							1				
		他古	ちとの											
施		他市との 比較検証												
\vee			単位	· 千円	3年		4年度		5年度	6年			5年度	
V		単位:千円 (決算)				〕	(決算)	(決算)	(予算	[]		事業費内訴	
		事業費 ①				0	0		59, 654	23	3, 143		計 59,6	554, 200 円
	С	14-4-7-12										需用費 悉託料		30, 200 円 884, 000 円
		財特定財源				0	0		0	23		委託料 公有財産	4, 6 1, 连購入費 54	
	事	_	源 一般財源				0		59, 654		0	ムロが四	ニハザノヽ只 ∪⊤, /	.0, 000 11
	業	源				0			J9, UJ4					
		ಾ	員人們	#費 ②		0	0		2, 609		0			
	ス	総事業費(①+②)					0		62, 263	23	3, 143			
		全体事業費(単位:千円)					0		5年度特定	財酒夕新	,			
	7	・							り十反付比	水质的				
		建設事業		5年度まで	の累積事業	業費	0							
		争業		7/工产1、10/2	の 声 業 # 5	3 17								
		*		7年度以降	の事業費	记込	0							

(注動) 物数学吸出の接口 ようの研究ルカ	101	<u> </u>	112	ς (ΙJ.) I IWU / /	20.6-							(10)		
図		会	計名									担当	当部 建	設部		
1		一般	设会計		岳 川 山	ニャキュ	4 串 安					担当	当課 道	路建設課		
Reference	款		項		高りよ	フ作り	中未	:				担当	当係 道	路整備第1	—————————————————————————————————————	
報告	8		2	4												
取合日本 取成条件 取成条件 取成の					分野	福祉	1安心									
原理係 現在の内容 選手に強いまちづくり 現在 日本の																
型型			施領	卡体系				 またづくり								
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	Р								進す			トう耐	· 雷浦路丁3	事		
日 一部											110 /	Д		, ,		
大き 1	L															
N		Α		П						÷						
根 日本	Α	#														
根 日本										る						
根 日本	Ν	業		的												
要 関連計画 地域防災計画、地震対策アクションブラン 視拠法令 道路法 事業開画 平成24年度 ~ 実施方法 画 画 画 三 三 三 三 三 三 三		脚		23												
関連計画 地域防災計画、地震対策アクションブラン 接際法令 道路法 事業期間 平成24年度 ~ 実施方法 重空 重要託 □指定管理 □補助・助成 □その他 3年度実験 4年度実験 (R54機越分) イ格	\wedge															
画 関連計画 地域防災計画、地震対策アクションブラン 接拠法令 道路法 万塚度 日本度 日	計	要														
対象者 市民 事業期間 平成24年度 ~			位	関連計	画 地域	防災計画		 対策アクションフ	゚゚ヺン							
対象者 市民 事業期間 平成24年度 ~	Ш		置一	加油	会	注										
実施方法 ■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他 3年度実績 5年度実績 6年度計画 6月度計画 6月度 6月	\vee					<i>,</i> ,,					_					
3年度実績 4年度実績 5年度実績 6年度計画 6年度計画 1橋りょう耐震補強工事 1橋 (保5線域分) 44度 (保5線域分) 44度 (弘法橋) 44度 (弘法代) 44度 (弘法代) 44度 (公法代) 44度 (公法代) 44度 (公法代) 44度 (公法代) 44度 (公法院) 44度 (5	対象者	市民					事業期間	平戶		年度 ~			
・橋りょう耐震補強工事 橋・橋りょう耐震補強実施設計 (F5総裁分)			実	施方法	■直	営■委	託 口打	旨定管理 □補助	・助原	或 □その(也					
・橋りょう耐震補強工事 橋・橋りょう耐震補強実施設計 (F5総裁分)				3	 年度実績			4年度実績		5	年度実績			6年度計	画	
(弘法権)					1/2////		橋りょ		1橋				計 (R5約			
・橋りょう耐震補強工事 1橋													4橋・橋り	ょう耐震補強	鱼工事 1橋	
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日												一古		橋)		
B 事 成果 計画的に耐震補強工事を行うことができた。						_					删展開独	上 争	一個			
事業 実										\ J \(\mu\) \ \ \J\(\mu\) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						
事業 実																
事業 実																
事業 実																
#		В			計画的	こ耐震補強	 蛍工事を行	_す うことができた。					l			
大き 横りょう補強を進めるため、関係機関との調整を速やかに行う必要がある。 1		車	J.	成果												
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学																
指標名称(単位) 実績値 目標値 3年度 4年度 5年度 6年度 8年度 1指標 1世報道路内の橋りようの耐震化率 62.2 62.2 64.9		美	橋りよつ補領				進めるため	り、関係機関との調	整を速	やかに行う	必要がある	0				
接換 接標名称(単位) 実績値 目標値 3年度 4年度 5年度 6年度 8年度 13年度 (%)	D	実	Ī	果題												
指標名称 (単位) 実績値 目標値 日標値 3年度 4年度 5年度 6年度 8年 14年度 15重要 2年度 14年度 14年		結														
15 15 15 15 15 15 15 15						L 1 = 5 TL					宇績	直		日桓	票値	
活動 避難道路内の橋りょうの耐震化率 62.2 62.2 64.9 64.9 8 1	О				3	省標 名称	(単位)			3年度	_		5年度		8年度	
指標			活動	力 避業	推道路内の	橋りょう	の耐震化	上率							81. 1	
他市との 比較検証	\land		指標	!! (9	6)					02. 2		1Z. Z	04. 9	04. 9	01. 1	
世位:千円 3年度 4年度 5年度 6年度 事業費内訳 事業費 ① 0 56,232 140,085 70,400			41	E												
施	実		指標	<u> </u>												
施			他下	ちとの												
単位:千円 3年度 (決算) 4年度 (決算) 5年度 (決算) 6年度 事業費内訳 事業費 ① 0 56,232 140,085 70,400 合計 140,085,000 委託料 4,577,100 至記料 135,507,900 財 特定財源 0 0 95,908 70,400 本事請負費 135,507,900 職員人件費 ② 0 3,840 5,755 0 総事業費 (①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費 (単位:千円) 0 5年度特定財源名称 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金	施															
事業費 ① (決算) (決算) (決算) 事業費内訳 事業費 ① 0 56,232 140,085 70,400 会計 140,085,000 季託料 4,577,100 季託料 4,577,100 工事請負費 135,507,900 職員人件費 ② 0 3,840 5,755 0 総事業費 (①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費 (単位:千円) 0 5年度特定財源名称 5年度までの累積事業費 前年度繰越金			2年度					A	_	- /- c+- T	~ -	c i		-		
TOTAL (決算) (会計 140,085,000 香計 (4,577,100 工事請負費 (35,507,900 ※ (公司) (公司) <th rowspan<="" th=""><th>\vee</th><th></th><th colspan="3"></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>1</th></th>	<th>\vee</th> <th></th> <th colspan="3"></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>1</th>	\vee														1
大学 140,003 70,400 25に対 4,577,100 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 135,507,900 145,840 70,400 135,507,900 145,840 70,400 135,507,900 145,840 70,400 135,507,900 145,840 70,400 135,507,900 145,840 70,400 135,507,900						(決			(
C 財 特定財源 0 0 95,908 70,400 源 一般財源 0 56,232 44,177 0 職員人件費 0 3,840 5,755 0 総事業費(①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金				事業質	1		0	56, 232		140, 085	70	0, 400		4, 5	577, 100 円	
事 源 一般財源 0 56,232 44,177 0 職員人件費 ② 0 3,840 5,755 0 総事業費(①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金		С	B+	特別	 定財源		0	0		95, 908	7(0. 400	工事請負			
課 一般財源 0 56,232 44,177 0 職員人件費 0 3,840 5,755 0 総事業費(①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 支年度までの累積事業費 0 前年度繰越金		事	A3									-				
職員人件費 0 3,840 5,755 0 総事業費(①+②) 0 60,072 145,840 70,400 全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 3,840 5,755 0 145,840 70,400 3,840 5,755 0 145,840 70,400 3,840 5,755 0 145,840 70,400 3,840 5,755 0 145,840 70,400 3,840 5,755 0 145,840 70,400 3,750 145,840 70,400 4,750 145,840 70,400 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金			源 一般財源				0	56, 232		44, 177		0				
(1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		美	職員人件費 ②				0	3, 840		5, 755		0				
全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 1 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金		\Box						·								
全体事業費(単位:千円) 0 5年度特定財源名称 5年度までの累積事業費 0 前年度繰越金		フ	総事業費 (①+②)				0	60, 072		145, 840	70	0, 400				
全 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ス				千円)	0		5年度特定	財源名称	ī				
ジョ 5年度までの累積事業費 0 同年度標整金 7年度以降の事業費見込 0		7	三体争業負(単位・十日						₩ ⁄~		- 73 WM (L) 173					
プログラ プログラ プログラ プログラ プログラ プログラ フログラ フログラ フログラ フログラ フログラ フログラ フログラ フ			設事		5年度まで	の累積事	業費	0	削牛	及樑赵玉						
			業	図 5年度までの累積: 事 7年度以降の事業				0								

														_ , ,		
		計名	į	部市計画道路3・4・9逢見線電線類地						Ήф	担当		設部			
	一舟	会計	•								担当	i <mark>課</mark> 道	路建設課			
款		項		七事業							担当	孫 道	路整備第2個	系		
8	T	4	3 1	L尹未												
		<i>(</i> (1)		分野	都市	基盤					-	<u>'</u>				
			計画	基本施策	美 道路	 子·交通										
		施策	体系		施策の内容 安全・快適な歩行空間の充実											
Р							づくり基本計画		都市計	画道路:	逢見線 (i	起点:桜町1	T日~終点			
				づく刈名	「く刈谷駅周辺の「人を引き寄せる回遊とに 「わいのあるまちづくり」に向けて、歩道内							の道路整備				
L										延長 224m						
	Α	f	∃	の電柱及び電線を、地中に埋没することで、 安心で快適な歩行空間を確保し、市民が安心					主たる内容		幅員 18.0m 電線類地中化					
Α	事	,	_		して歩けるまちづくりを進める。						アフリ					
Ν	業	的														
^	概															
\wedge																
計	要															
画									画							
		関連計画 刈谷都市計画マスターフラン、刈谷市無電柱化推進計画														
\vee																
		X	才象者	市氏	市民					事業期間 令和5年度 ~ 令和13年度						
		実施方法		■直	営■委	託 口打	省定管理 口補助	・助原	或 口その	也						
			3	年度実績			4年度実績		5	年度実績	Ę		6年度計	画		
									• 道路影響				(R5繰越分)			
									・電線共同	溝詳細設	計		· 道路影響等調査設計 · 電線共同溝詳細設計			
												・电秘				
					-	_										
	В		_	調査設計	計及び道路	び道路設計を行うことにより、事業の進捗を図ることができた。										
	事	成果														
	業				道路整備を進めるため、関連する事業や各電線管理者等との調整を速やかに行う必要がある。											
				直路整位	備を進める	ため、ド	関連する事業や各電	[線管理	 者等との調	整を速やか	に行う必	必要がある。	0			
D	実	調	題													
	績															
				‡	指標名称	(単位)				実績	直		目標	標値		
0									3年度	4年	芰	5年度	6年度	8年度		
^					整備率(%)			_	-	_	0. 0	0.0	36. 5		
\wedge		指標 活動								-						
		泊 指標														
実										1	1		1			
			との													
施		匹製	検証													
			~ 나.	TIT	3年	度	4年度		5年度 6		度					
\vee		事業費		十円	(決算)) (決算)		決算)		(予算)		事業費内訳			
				· ①					0		0	슫	合計 0			
	С								_							
		財特定		Z財源	才源 0		0		0		0					
	事	源一般與		明源	源 0		0		0		0					
	業			_		-		_								
		職員人件費②			0		0		0		0					
		総事業費((1)+(2))+②) 0		0		0		0					
	ス	11/U 					-									
	+	Z . 1	全	体事業費	事業費(単位:千円)		413, 793		5年度特定財源名称		ī.					
		建設	-	ケー・			22, 500									
		建		子及みし	いが関サ	木貝	· ·									
		業	7	7年度以降の事業費見込			391, 293									